

## 株式会社Wiz

### CData ODBC Driver + SQL Gateway で Salesforce とClaris FileMaker 間のデータ同期を短期間で実現

株式会社Wiz（ワイズ）は、人と企業の課題解決を目指し、IT・HR（Human Resources）・M&A の3領域にて事業を展開されています。

同社は、社内基幹システムをClaris FileMaker（以下、FileMaker）からSalesforceへ移行するにあたって、CData ODBC Driver + SQL Gateway を利用することで、約1週間という短期間でのデータ同期を実現されました。

#### Before：課題

- FileMaker とSalesforce を併用しており、2つのツール間を行き来しながら業務を進めなければならず、業務負荷が高い状況だった。
- そのためFileMaker とSalesforce を同期する方法を探していた。

#### After：導入効果

- 1週間程度でFileMaker とSalesforce のデータ同期を開始でき、開発負荷をかけずに課題を解決できた。
- 1つのツールで必要なデータを確認できるようになり業務負荷が軽減した。



本件をご担当された東恩納洋氏、上田隼多氏にお話をお伺いしました。

#### Q: Salesforce ODBC Driver をご検討いただくこととなった背景について教えてください。

**東恩納氏：**自社の基幹システムとしてFileMaker を利用しており、そこからSalesforceへ移行するにあたって、この2つの間でデータを同期する必要がありました。そこで、よいツールがないか探しておりました。

**Q: Salesforce ODBC Driver を使われた感想はいかがですか？どのくらいでSalesforce と接続しデータ利活用を開始できましたか？**

**東恩納氏：**非常に便利でよいツールだと思いました。利用開始から、1週間程度で接続し活用しています。

運用を始めてみて、Salesforce の「合計API 要求の割り当て」の上限15,000コール/日という制限に、SQLの検索条件を広めにとってしまったこともあって、ひっかかってしまうことがありましたが、それも、検索条件を絞り込むことで、簡単に回避できました。

**Q: Salesforce ODBC Driver を採用されたポイントをおきかせいただけますか？**

**東恩納氏：**SQL を使って接続できるのがシンプルで分かりやすく、使い勝手がよさそうだったところが採用のポイントでした。

実際、まだプログラミングを習いたての新人社員でも簡単にデータ連携ができたのは、凄くありがたいところでした。

**Q: Salesforce ODBC Driver の導入効果はいかがでしょう？**

**上田氏：**Salesforce と簡単にデータ連携を組むことが出来るようになり、開発が楽になったと感じます。

異なるツール間で共通のデータを保有できることで、特定のデータを見るために他のツールを開くという機会も減り、社内の業務負荷も軽減出来てきております。

**Q: CData の問い合わせ（サポート）対応についてはいかがでしたでしょうか？**

**東恩納氏：**サポートも丁寧で分かりやすく、おかげ様で、短期間で導入することができました。

**Q:よろしければ今後の展開をご共有いただけますでしょうか？**

**上田氏：**自社のSalesforce 環境の改修に合わせ、今後もデータ連携でFileMaker を使用する機会は増えてくる想定です。

より高度な設定が必要になるケースも出てくる可能性がありますが、社内の業務効率アップのため、ODBC Driver を使用することで出来るだけ迅速にデータ連携できる環境構築を目指していきます。



株式会社Wiz

本社:東京都

設立:2012年

※同社Web サイトより

CData は、米 CData Software, Inc. の登録商標です。他社製品名などは各社の商標です。